

ぼうさい あびこ⑩

東日本大震災での我孫子市の被害

この3月11日で東日本大震災から8年を経過しました。この機会に被害の状況を思い出して、もう一度何をしたらよいか考えてみましょう。

我孫子市では、震度5弱を観測しました。布佐地区などの低地で液状化現象が発生し、建物、塀、電柱、道路及び地下埋設管等に大きな被害が発生しました。

我孫子市の被害

項目	被害の概要
人的被害	軽傷者2名
住家被害	全壊134棟、大規模半壊5棟、半壊96棟、一部損壊3,319棟
ライフライン	電気 青山、青山台、岡発戸、北新田、柴崎、中峠、下ヶ戸、中里、日秀、江蔵地、古戸、南青山、新木、新木野、布佐平和台、布佐、布佐西町、新々田などで約2,800件の停電 布佐地区は3月12日に復旧、それ以外は3月12日未明までに復旧
	水道 配水管の損傷で191戸が断水、宅内漏水により1,700戸が断水 3月16日までに復旧
	下水道 概ね4kmの管路損害
道路被害	国道356号、県道2箇所が通行止め 被害の状況は、塀倒壊77箇所、液状化45箇所、損傷157箇所、電柱・信号柱倒壊等18箇所、マンホール隆起15箇所等 国道は3月25日、県道は4月14日に復旧、その他市内各所は3月18日までに復旧
公園	14箇所施設等に被害
鉄道	JR常磐線、成田線とも運転見合わせ、成田線は3月21日に復旧

災害から身を守るために

災害から身を守るためには、**自助が重要**です。最近では、予測できない規模の災害も多く発生しており、そのような災害から身を守るために、次の準備をして、災害に備えましょう。

- 建物の倒壊、落下物による被害を防止するため耐震化、室内の安全対策を行う
- 災害が発生した場合に自力で生き抜くための備蓄を行う
- 地域の災害危険箇所、避難場所、避難経路、災害履歴などの知識を把握する
- 災害発生時の安全かつ適切な行動を把握する
- 自主防災組織の防災訓練など地域の防災活動（共助）に参加する